

川は生きています

ー川の旅と水にあつまる生き物たちのおはなしー

作：片岡隆之



【第1部】水があふれて

川になって流れ出す

とおいやまの もりのおく
つちのしたに いっぱいたまった
あめの みずが
みずのしずくに なって あふれだす
つめたくて すきとおった
みずのしずくに なって あふれだす
あっちでも こっちでも あふれだす
あふれだした みずが
ほそいながれになって
ちょろちょろ ながれだす
かわのたびの はじまりだ

こっちからきた みずのながれと
あっちからきた みずのながれが
であって がつたいだ
いくつもの ながれが
がつたいして ひとつになって
パワーアップ
ぴちぴちと げんきな ながれになって
うねりながら ながれていくと

むこうに がけがみえてきたぞ
さあ みんな よういはいいか (いいよー)
いっきに かけおりするぞ (オーッ!!)
それーっ
たきになって ながれおちる
ザザーッ ザザーッ
ザザーッ ザザーッ

(川のはんらん)

つよいあめが ふりだした
みずが どんどんふえてくる

わき水

①「思い出のクリスマス」

小さい川ができる

①「羽ばたけ大空へ」

ふしぎの海のナディア

川のはんらん

②効果音「雨」

②沼になる

ながれが どんどんひろがって
あふれだした みずが
ひくいところに たまって
みずたまりが できる
そのみずたまりが ぬまになる

【第2部】沼のいきものたち

ぬまには いろいろな
いきものが すんでいる
みずを もとめて
ぬまに やってくる いきものたちもいる

(すいれん)

ニョキニョキっと みずのなかから
ぐんぐんのびてきたのは すいれん
つぼみがいけのうえに かおをだしたよ
もういいかい? (もう いいよ!)
ゆっくり ゆっくり ゆっくり ゆっくり
ピンクのはなを さかせたよ

(ほていあおい)

ぐーんとせをのばして
むらさきいろの はなを さかせたのは
ホテアオイ
プカプカプカ プカプカプカ
きもちいいね (きもちいいね)
きもちいいね (きもちいいね)
みずにうかんで さんぼしよう
プカプカ プカプカ

すいれんも ホテアオイも
ひなたぼっこが だいすき

<おたまじゃくし>

かわいいしっぽを ゆらゆらさせて
みずのなかを さんぼしているのは
おたまじゃくしの きょうだいたち
あっちにこっちに およぎまわっているよ
げんきよく およいでいたとおもったら
こんどは じーっとうごかないよ
やすんでいるのかな

沼のいきものたち

③「朝」

NARUTO

みずくさ

③「黄昏」

音楽畑7

おたまじゃくし

④「五月の村」

となりのトトロ

あっ またうごきだしたよ
ごはんをたべよう
しっぽをふりながら たべているよ
おいしそうに ぱくぱく
いっぱいたべよう ぱくぱく
あっ むこうから ざりがにか やってくるぞ
はやく にげないと たべられちゃう
はやく はやく

<ざりがに>

ぬまのそこの いしのかげから
はいだしてきた ざりがにたち
そろそろ ごはんのじかんだ
おいしそうな みずくさを みつけたぞ
はさみをつかって たべよう たべよう

あっちから ザリガニたちが きたぞ
はさみを おおきくひろげて かまえる
はっけよーい のこった のこった
のこった のこった
はさみとはさみで くみあって
なかなか けんかがとまらない
あっ うしがえるが やってきたぞ
たいへんだ それっ にげろ

<かえる>

ぴょん ぴょん ぴょーんと とんで
かえるが やってきた
なにかたべるものは ないかな
とびまわって さがす かえるたち
あっ ばったが いたぞ
じーっとねらって
ぱっと つかまえる

あっ ちょうちょも いたぞ
じーっとねらって
ぴょんとじゃんぷ
どうだ うまいもんだろう

あっ へびだ！
それっ にげろ！
ぽちゃんと ぬまにとびこんで
みずのなかを
すーいすーいと およいでいく

ざりがに

④「Dog Fight」

紅の豚

かえる

⑤「ドロー」

天空の城ラピュタ

<かめ>

ぬまのそこ みずのなか
いしのかげから のそのそっと でてきたのは
かめさんたち
あるこう あるこう おさんぼだ

あっ カラスがこっちに とんでくるぞ
あたまと てと あしと
みんな ひっこめて じーっとしている

ながいくびを いっぱいのばして
もう だいじょうぶだよ
ああ よかった
さあ かえろう
およいでかえろう
みずのなかは きもちがいいね

【第3部】川のいきものたち
川にやってくるいきものたち

みずを たっぷりとはこんで
ながれる かわには
たくさん の いきものたちが すんでいる
みずをもとめて
たくさん のいきものたちが やってくる

<めだか>

つーい ついと てとしっぽをふりながら
めだかさんたちが やってきた
つーい つい ちょろ ちょろっと およいで
すすんだり とまったり
すすんだり とまったり
みんなで かくれんぼしようよ 「いいよー」
いーち にーい さーん しーい ごーお
もういいかい 「まあだだよ」
もういいかい 「もういいよ」
みーつけた
また つーい つい ちょろ ちょろ
あっ むこうから やごがやってきたぞ
いきおいつけて
それっ にげろ!

かめ

⑤「ぼく こうしくんです」
ハムたろう

川のいきものたち

⑥「神秘なる絵」
魔女の宅急便

めだか

⑥「世界って広いわ」

<とんぼ>

やごのからをぬいで
すがたあらわした とんぼたち
くさにしっかり つかまって
はねをかわかす
はねがかわいたら さあ とぼう
かぜにのって すーいすい
きもちよさそうに とびまわる
すーいすい すーいすい

いまのうちに たまごをうもう
おすのとんぼは パトロール
おしりのさきを みずにつけて
つん つん つん
つん つん つん
あっ あみをもったこどもが やってきたぞ
それっ にげろ！
すーいすいと とんでにげていく

<かわせみ>

かぜにのって きもちよさそうに
かわせみが とんできた

あそこのかわで ごはんにしようか
じーっと みずのなかのさかなを ねらっている
さーっと きゅうこうか
あっというまに
さかなを くわえた
くわえたさかなを うちつけて よわらせて
よーし たべよう
ぱく ぱく ぱく

おなかがいっぱいになったら
さあ しゅっぱつ
すぴーどをあげて
むこうのそらに とんでゆく

<ほたる>

おひさまが にしのそらにしずんで
かわのまわりが くらくなってくる
しげみのなかから できたほたるたち
めすのほたるは はっぱにつかまって
ぽっ ぽっ
おすのほたるは とびながら

とんぼ

⑦「希望の光」

金色のガッシュベル

かわせみ

⑦「大忙しのキキ」

魔女の宅急便

ほたる

⑧「風のとおり道」

となりのトトロ

ぼっ ぼっ
おすとめすが おしりを ひからせて
であいのしんごうを おくっている

こけのなかに たまごをうもう
たまごをうんだら
はねをうごかして とんでいく
みんなどこかへ とんでいったよ

<さけ>

うみのほうから さかのぼって
およいできたのは おおきなさけ
かわのじょうりゅうまで
のぼって行って たまごをうむんだ
ぎんいろのうろこを ひからせて
からだをくねらせて
じょうりゅうまでの ながいたび
がんばっていこう (おー！)
ちからづよくおよいで かわをのぼっていく

【第4部】 川から海に 海はいのちのふるさと

やまから ちょろちょろ
ながれだしたかわも
たびを つづけるうちに
おおきくおおきく そだって
ゆったりとした ながれになって
たっぴりとした ながれになって
うみにながれこむ
うみになる

おおきな おおきな うみになる
ふるさとに かえってきたみたいだ

よせては かえすなみ
ゴーゴーっと よせて
ザザーンとかえす
おおきくうねる うみ
たかくなったり
ひくくなったり
ザブーン ザザザー
ザブーン ザザザー

さけ

⑧「ゆずれない願い」
レイアース

川から海へ

⑨「サトシ・ユキナリ友情のテーマ」
ポケットモンスター

みんな あつまっておいで
さあ みんなでうたおう

うた「ぼくたちはかわ」
曲・片岡弘之 詞・片岡隆之

<ダンスをするよ ひろがってー>

(ダンス)

(エピローグ)

うみはふるさと
かわのふるさと
いきものたちの
いのちの ふるさと
うまれて たびして
また うみにかえってゆくんだ

⑨うた「ぼくたちはかわ」

⑩ダンス「パプリカ」

エピローグ

⑪「ふたたび」

千と千尋の神隠し